

〇2017年元旦/布引みはらし台で

「新年互禮会」が行われました！

神戸開港 150 年の記念すべき日で新年を迎えた神戸。その港町が見下ろせる布引みはらし台には初日の出を拝観しようと毎年多くの方が登って来られます。今年は天気の良いとの予報でしたので、例年より多くの方が参集されました。互禮会の次第は、国旗掲揚の後、石田ヒヨコ布引支部長（みはらし登山会会長）の挨拶、来賓者の挨拶と続き、吉野ヒヨコ会長が、愛山協会代表者として登山者の健勝と安全登山を祈念され、乾杯の音頭が取られました。



(2017年元旦、恒例の記念撮影)

7時06分、素晴らしい初日が東の空から顔を出し、眩しい陽光がみはらし台の皆さんを包みみました。



(素晴らしい初日の出!)

報告者 布引/牧野博子

写真撮影 娘

〇2017年1月8日/布引みはらし登山会の総会兼新年会が盛大に行われました！

昭和36年(1961年)10月に設立した布引みはらし登山会。56年の歴史を刻んできた登山会ですが、設立以前は、市ヶ原まで足を延ばしていた登山会の会員が、処所の事情で分裂し、みはらし台を拠点として活動するようになって誕生

した会です。当時はラジオ体操が主で、山歩きはほんの一部の限られた方達だけで行われていました。昭和48年ごろから現会長である吉野会長が来るようになり、当時の私・石田(現布引支部長)や、一部の山好き仲間が意気投合し、山歩きを始めるようになって行きました。その元気な姿を見ていたヒヨコ布引支部の山屋の長老たちが私達をヒヨコの縦走へと誘い、やがてそのグループにいざなわれて行動を共にするようになり、公私共にお世話になりながら登山のノウハウを伝授してもらっていったのです。

(ヒヨコ布引支部の設立はそれより35年も前(大正15年4月)のことで、再度山で誕生したヒヨコ登山会本部設立(大正11年10月5日)よりわずか3年半の後です。)



(まずは乾杯! 8テーブル42名の参加でした!)

そんな関係で、みはらし登山会には多くのヒヨコ会員が在籍しており、山筋で行う行事の大半は、ヒヨコ布引支部メンバーが中心となって行って頂いています。



(ヒヨコ布引乙女隊によるコーラス! 何を歌った?)

1月8日(日)、みはらし登山会の総会と新年会

が行われ、新年会では多いに盛り上がり、互いの親睦を語る事が出来た楽しい1日でした。



(ラストは“星影のワルツ”で手と手を取り合い・・・)

報告者 石田 順久

写真撮影 吉野 宏